

# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: やつしろおもて株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		お客様主体で一致団結を経営理念としている。またお客様主体の経営方針を就業前全員で斉唱し実践すると共に、お客様の生活向上になる情報を得られた時は、皆で情報共有するようにしている。									8	9							17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		社内教育により全員に周知遵守させている。不可解な問題に対しては、ネット環境を使い各行政等のアクセスにより解決を図るようにしている。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		社員教育により周知徹底させている。												10						16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		組織図により各部署の責任者を決め、あらゆる問題に対処できる体制を整えている。																		16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		自社代表取締役が発案した畳張替え工法は特許を取得しており、保護に取り組んでいる。またこのような知的財産の保護を周知している。								8.2	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報は不必要に閲覧できないように、総務担当が保管管理している。																		16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		あらゆる顧客に納得いく説明、対応を取ることを旨としており、常に相手の状況を把握し、可能な限りの対応をとるようにしている。																	16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●						5				8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11				13.1	16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		当業界においては製造者、営業等の衰退が加速する一方である為、畳営業と、畳工事の両面による後継者の育成を日頃から図っている。									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2		5			8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内教育により各種ハラスメントが起きないよう指導し、又起きた時は社内最年長の顧問を相談先と決めて取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		始業時・終業時の連絡報告や作業開始の点検、整理整頓の徹底を各部署で行っている。			3				8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		年齢・性別・正社員・アルバイトを問わず、就業規則を原則(同一労働同一賃金など)として対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業・追加労働の禁止を図り、8時～5時の就業時間を徹底している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		業務に関する技術が必要と思われる場合、本人の意思に合わせて社外教育及び研修を、同業種の会社に依頼し実践している。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		年1回の健康診断を必ず義務付けるとともに、個人の体調を観察し、必要な場合は医療機関の診察を勧め、休養を与えている。			3					8										17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		老若男女を問わず、挑戦したい項目等の作業に誰でも参加できるように体制にしている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●						3				8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●										8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●							3	4		8	9									12

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: やつしろおもて株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		自治体の分別規則に従って処分徹底を図っている。			3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		普段から電気をこまめに消したり、冷暖房の適正温度管理に配慮している。また、太陽光パネルを設置しエネルギーの削減に取り組んでいる。【予定】令和3年7月から簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出する。							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		社屋の屋根に太陽光パネルを設置し、CO2排出量抑制に取り組んでいる。【予定】令和3年7月から簡易計算シート等を用いてCO2排出量の把握に取り組む		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		化学表を出来るだけ使わず天然イ草表の使用を増やすよう努めている。						6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		廃棄物を減らすため、可能な限り再利用・再使用を社内徹底するとともに、顧客に対しても推奨している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水に取り組むと共に、水田2.4haを耕作し水のかん養に努めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生紙利用をはじめ、社内用品はリサイクル商品の積極的な購入を心掛けている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		各自が必要な物のみの購入と消費を心掛けている。余分な物や余り物は、冷凍保存したりお裾分けをしたりして、残飯にならないようにしている。	1	2				6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		会社の周り、社内に観葉植物を配置したり、芝桜などで周囲の緑化に努めている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		会社社屋の屋根で太陽光発電を行うとともに、工場はLED電灯に変えるなど取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: やつしろおもて株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		イ草生産者と情報交換を密にし、良質のイ草から安心安全で品質の高い畳表が提供出来る体制を構築している。			3.9						9		12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		自社は畳産業者であるが、様々な立場の人の意見を聞き、自然素材を取り入れながら、ニーズに合った安全快適なサービス提供に努めている。									9.1	10	11.7									17		
	39	【地域資源】 ・産地地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		地域に密着した産業者である為、地元のい草農家さんと連携し産地地消を徹底している。		2.3	2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●		自社の机 椅子 調度品等を木質でそろえるなど、出来る限り木質化を図っている。							7						12.2	13.1		15						
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		プラスチック問題解決に寄与するため化学表から天然い草表への転換を奨励し取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●		自社の製品は農業製品なので、農業従事者の相談は出来る限り聞き関係者が行政につなぎ、地域レベルでの生産 品質向上に取り組んでいる。			2.3	2.4						8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15			17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		草払いや廃棄物の撤去をはじめ、自治活動やボランティア活動には必ず、中心メンバーとして積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		社内にはハザードマップを掲示しており、ハザードマップの確認や、身を守ることの重要性について毎月社員に周知している。				4							11.5		13.1					16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		社員のほとんどが消防団経験者であり、地域防災の担い手として何かあれば即時対応出来るようにしている。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●												9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		これまで何度も高校生のインターンシップの受け入れを行ってきた実績があり、常に受入れ可能な体制を整えている。				4					8.6		10.2										17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5	8.6												17
50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●		イ草生産者とも連携し、八代だけでなく日本の宝である八代の畳表を守る為あらゆる機会を捉えてPRすることで、農業従事者の確保につながるよう努めている。		2		4.3	4.4	4.5				8.6		10.2		12	13	14	15				17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。